



建設技術審査証明事業(建築技術) 審査技術概要シート

建設技術審査証明事業実施機関



一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

【審査証明番号／有効期限】	BCJ-審査証明-152／2028 年 7 月 15 日
【技術の名称】	煙突内石綿含有断熱材の石綿粉じん飛散防止処理技術 「アスア(ゲル化)工法(除去工法)」
【依頼者(審査証明取得者)】	株式会社 アスア

【技術概要】

既存の煙突内に施工された石綿含有断熱材(ライニング材を含む。以下同じ)を石綿粉じんの飛散防止を十分に配慮し、かつ、関連法令等に則って安全に除去する技術である。

本工法の特徴は、石綿含有断熱材を用い遠隔操作で除去し、石綿含有断熱材をゲル化状態にすることにより、安全でかつ処理を容易にする技術である。

【開発の趣旨】

既存の煙突内に施工された石綿含有断熱材の除去に際し、石綿粉じんの飛散を防止する工法を確立し、その普及を図る。

【開発目標および審査証明結果】

本技術について、前記の開発の趣旨、開発の目標に照らして審査した結果は、以下のとおりである。

- (1) 除去工事に際し、作業区域に隣接する部分の空気1リットル中の繊維状粒子(石綿繊維を含む)の本数をおよそ10本以下とすることにより、汚染を抑制することができるものと判断される。
- (2) 除去工事終了後に、作業場所における空気1リットル中の繊維状粒子(石綿繊維を含む)の本数をおよそ10本以下とすることにより、建築物利用者の安全は確保できるものと判断される。
- (3) 関連法令等に則って作業を行うとともに、施工中に発生のおそれがある事故を想定して、その対策を講ずることにより、除去工事作業者の安全は確保できるものと判断される。

【本技術の問い合わせ先】

株式会社アスア

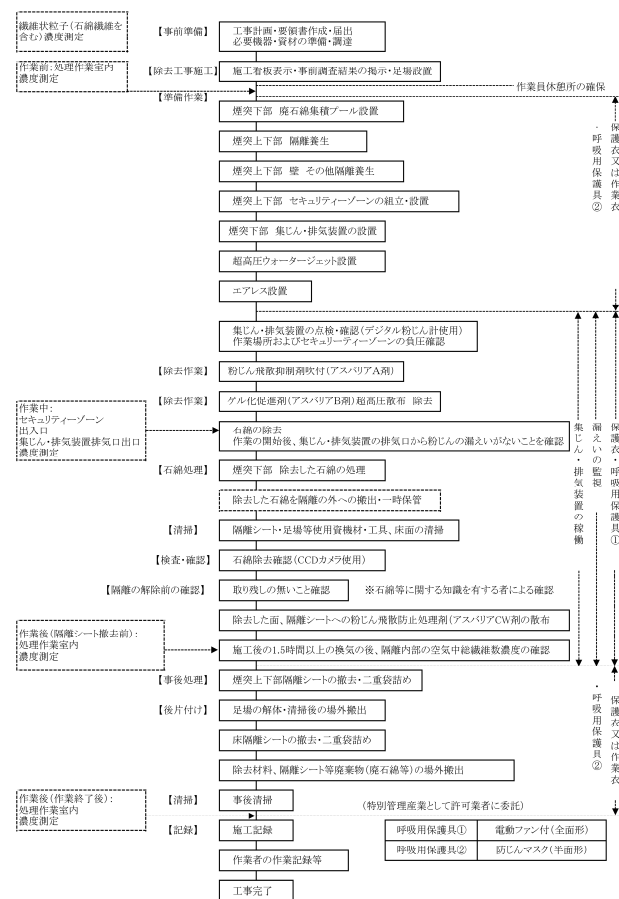
TEL:058-276-7322

FAX:058-276-7323

<https://www.asa-j.co.jp/>



【施工フロー図】



【煙突内石綿含有断熱材除去状況図】

アスバリアA剤(粉じん飛散抑制剤)を煙突上部より石綿含有断熱材に散布する。
アスバリアB剤(ゲル化促進剤)を超高圧で噴射して石綿含有断熱材をゲル化除去する。
煙突下部(排出口)よりゲル化した廃石綿等を集積袋詰め機で集積袋から搬出する。

煙突上部作業
①アスバリアA剤(粉じん飛散抑制剤) 散布
②アスバリアB剤(ゲル化促進剤) 超高圧散布除去。
③OQカメラ 除去確認
④アスバリアB剤(粉じん飛散抑制剤) 散布

